

公募システム入力項目

事業内容: No.	20190704-0017
団体情報: 団体名	一般社団法人ソーシャルファイナンス支援センター
団体情報: 設立年月日	2011/4/11
団体情報: 団体の種類	一般社団法人（非営利型）
団体情報: 法人格取得年月日	2011/5/2
団体情報: 代表者 役職	代表理事
団体情報: 代表者 氏名	澤山 弘
団体情報: 〒	105-0004
団体情報: 住所	東京都新橋五丁目30番4号
団体情報: TEL	03-6459-0754
団体情報: Email	info@sfsc.jp
団体情報: ウェブサイト	www.sfsc.jp
団体情報: 過去3年以内に非営利組織評価センター（JCNE）による評価を受けていますか	④受けていない
団体情報: 上記で①、②を選択した場合、コチラに対象URLを入力してください	
団体情報: 理事（人数）	3
団体情報: 評議員・社員（人数）	11
団体情報: 監事（人数）	1
団体情報: 監事のうち公認会計士または税理士（人数）	1
団体情報: 事務局職員 常勤有給（人数）	7
団体情報: 事務局職員 常勤無給（人数）	0
団体情報: 事務局職員 非常勤有給（人数）	3
団体情報: 事務局職員 非常勤無給（人数）	0
団体情報: 正会員 個人会員（人数）	10
団体情報: 正会員 団体会員（人数）	1
団体情報: その他 個人会員（人数）	0
団体情報: その他 団体会員（人数）	0
団体情報: ボランティア（前年度人数）	0
団体情報: 寄付（前年度件数）	1

公募システム入力項目

<p>団体情報: 組織概要 (400字以内)</p>	<p>当団体は、ソーシャルビジネス(以下「SB」)への深い共感を持つ銀行OBや公認会計士による非営利型一般社団法人であり、「金融の専門家集団」として、事業型NPOやSB事業者等の資金調達ニーズに応え、その持続的な発展の支援をミッションとしてきた。①金融機関からの借入や、②「市民出資ファンド」による資金調達の支援に力を入れ、2011年度から、神奈川県と茨城県から助成を受け事業型NPO等の資金調達支援を始め、2013年には、西武信金を適格機関投資家とする特例業務届出者として、「市民ソーラーファンド」の組成支援を実施。関連団体である(株)ソーシャルビジネスパートナーズが、2017年第二種金融商品取引業登録を取得。以後は、バイオマス発電、小水力発電、クラフトビール製販などの市民ファンド組成事業にシフト。今後も、金融機関とも連携し、SB事業者の成長段階に応じたあらゆる資金調達ニーズを満たしていくプラットフォーム作りを目指していく。</p>
<p>団体情報: 助成事業の実績 (800字以内)</p>	<p>当団体は、いわゆる助成団体ではありませんので、助成に類する実績はありません。以下に、助成金を受託した事業と市民活動支援事業を列挙します。</p> <p>1. 国土交通省「平成23年度『新しい公共』の担い手による地域づくり活動環境整備に関する実証調査事業」(常磐震災復興支援コミュニティファンド事業)を、認定NPO法人茨城NPOセンターとともに共同受託</p> <p>2. 神奈川県「新しい公共支援事業構成事業」(金融機関等からの融資利用の円滑化に向けたNPO等へのハンズオン型個別経営支援事業)を、平成23年度、24年度にわたり受託。「NPOのための借入マニュアル」作成</p> <p>3. 茨城県「平成24年度『新しい公共』支援事業に伴う活動基盤整備事業委託業務『融資利用の円滑化実態調査事業』」を、認定NPO法人茨城NPOセンターから再受託</p> <p>4. 経済産業省「平成26年度新エネルギー等共通基盤整備促進事業 地域における再生可能エネルギー等の導入支援事業」において、下記2事業を支援</p> <p>イ. 群馬県みなかみ町・利根川上流部の国・民有人工林を主な供給源とした、木質バイオマスエネルギーによる自然再生と地域経済活性化の融合</p> <p>ロ. 茶畑ソーラーシェアリングによる天竜中山間地域の自立・自律事業</p> <p>5. 一般社団法人場所文化フォーラム「平成26年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域における草の根活動支援事業) 環境・生命文明社会構築に向けた利根川上下流の連携～みなかみの生活に根ざした文化と地域エネルギーの融合」において、みなかみ町の(株)りゅういきエネルギーを支援</p> <p>6. 平成26年、西武信用金庫を適格機関投資家とする特例業務届出者として、NPO団体等とともに「市民出資ファンド」を自己募集</p> <p>イ. 「市民ソーラーファンド産直ネットいばらき」(農事組合法人県南筑波農産センターとSFSCが協働)</p> <p>ロ. 「東京市民ソーラーファンド」(せたがや市民エネルギーほか都内4つのNPO法人とSFSCが協働)</p>
<p>団体情報: 前年度の助成件数 (件)</p>	<p>0</p>
<p>団体情報: 前年度の助成総額 (円)</p>	<p>0</p>
<p>団体情報: 決済責任者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 決済責任者 役職</p>	
<p>団体情報: 決済責任者 氏名</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 (常勤/非常勤)</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 役職</p>	
<p>団体情報: 経理担当者 氏名</p>	
<p>団体情報: 通帳管理者 (常勤/非常勤)</p>	

公募システム入力項目

団体情報: 通帳管理者 役職	
団体情報: 通帳管理者 氏名	
団体情報: 年間決算の監査を行っていますか?	①監事で実施
団体情報: 上記で③その他で実施を選んだ場合はコチラに記述してください	
団体情報: 必要な会計帳簿が備え付けられている	はい
団体情報: 業務別に区分経理ができる体制である	はい
団体情報: 関連する情報 (複数選択可)	民間企業との連携がある; マッチングファンドを取り入れている; 助成活動の案件の発掘・形成・発展のための情報収集や調査研究を行っている; 他のセクター・団体との共創・協働
団体情報: 3年前 年度 (西暦)	2016
団体情報: 3年前 年度期間 (開始)	2016/3/1
団体情報: 3年前 年度期間 (終了)	2017/2/28
団体情報: 3年前 総額 (円)	3062910
団体情報: 3年前 会費 (円)	75000
団体情報: 3年前 自主事業 (円)	2887895
団体情報: 3年前 寄付金 (円)	0
団体情報: 3年前 受託事業 (円)	0
団体情報: 3年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 3年前 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 3年前 その他 (円)	100015
団体情報: 2年前 年度 (西暦)	2017
団体情報: 2年前 年度期間 (開始)	2017/3/1
団体情報: 2年前 年度期間 (終了)	2018/2/28
団体情報: 2年前 総額 (円)	9115493
団体情報: 2年前 会費 (円)	85000
団体情報: 2年前 自主事業 (円)	726745
団体情報: 2年前 寄付金 (円)	0
団体情報: 2年前 受託事業 (円)	0
団体情報: 2年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 2年前 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 2年前 その他 (円)	8303748
団体情報: 1年前 年度 (西暦)	2018
団体情報: 1年前 年度期間 (開始)	2018/3/1
団体情報: 1年前 年度期間 (終了)	2018/7/31
団体情報: 1年前 総額 (円)	1145000
団体情報: 1年前 会費 (円)	85000

公募システム入力項目

団体情報: 1年前 自主事業 (円)	1060000
団体情報: 1年前 寄付金 (円)	0
団体情報: 1年前 受託事業 (円)	0
団体情報: 1年前 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 1年前 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 1年前 その他 (円)	0
団体情報: 今年度 収入見込み総額 (除休眠預金円)	1926554
団体情報: 今年度 会費 (円)	95000
団体情報: 今年度 自主事業 (円)	1746545
団体情報: 今年度 寄付金 (円)	85000
団体情報: 今年度 受託事業 (円)	0
団体情報: 今年度 国・地方公共団体からの助成金/補助金 (円)	0
団体情報: 今年度 民間からの助成金 (円)	0
団体情報: 今年度 その他 (円)	9
団体情報: メモ	<p>当団体は、関連団体である(株)ソーシャルビジネスパートナーズ (SBP)とグループを形成し、実質的に一体運営を行ってきており、当団体における過去数年の収入は、主として、市民ソーラー事業開始後の管理報酬のみに限定してきたため、極めて少額にとどまっている。一方、SBPは、「地域エネルギー支援ファンド第一号投資事業有限責任組合」の管理報酬のほか、第二種金融商品取引業者として匿名組合の私募取扱い受託の都度、私募取扱手数料及びその後の管理報酬を得る仕組みになっている。同社は、2017年11月のバイオマス発電事業受託を皮切りに、2019年春以降、同事業追加出資、奥飛騨における小水力発電事業、クラフトビール製販事業と、立て続けに匿名組合組成を行っており、当団体と比べ、はるかに多額の収入を得ている。なお、本事業は、当団体と上記SBPに加え、(一社)ソーシャルビジネス・ビジネスコンサルタント (SBCG) の3団体が連携し、コンソーシアム「インパクト金融センター」をとして実施していく。SBCGは、全員が中小企業診断士であり、当団体と一体となって、伴走支援・評価・広報等の業務を分担していく予定である。</p>
申請事業 分類1	①草の根活動支援事業
申請事業 分類2	①-1 全国ブロック
申請事業 分類3	
申請事業名 主題 (15字以内)	健康寿命延伸・要介護率引下げ
申請事業名 副題 (任意・30字以内)	①トレーニング②身体のケア③栄養摂取の効果的な組合せによる
助成希望期間	3年
助成金申請額 (円)	100000000
優先的に解決すべき社会の諸課題 (複数選択可)	⑤【分野2】社会的孤立や差別の解消に向けた支援
その他 を選んだ場合はコチラに記述してください	

## 公募システム入力項目

申請事業の概要（300字以内）	<p>わが国は世界最速のスピードで超高齢社会に突入し、医療費・介護費の高騰等への対応が喫緊の課題になっている。その方策として、①運動トレーニング、②鍼灸・マッサージ等の身体ケア、③適切な栄養摂取(サプリメント等)の3つが考えられ、この3分野を、個人の状況に応じて、適切に組合せて指導・提供していく。誰もが健康で長生きしたいとの希望を持っているが、最適な方策が明確になっておらず、各自の判断で取り組んでいるのが実態である。従来のスポーツジムで提供されているメニューではなく、低体力の中高齢者に適した①を中心に②③を組合せ、実証的に効果を検証しつつ提供し、高齢者の要介護化の抑制、健康寿命の延伸に貢献していく。</p>
-----------------	---